

# ヤブツバキ (藪椿) ツバキ科

*Camellia japonica*

花期：春。常緑高木。分布：本州、四国、九州、沖縄、東アジア

別名・ヤマツバキ (山椿)。野生の椿からたくさんの園芸品種が生まれる。

日本人とツバキのかかわりは、5千年の歴史をもつ。材木は櫛、建築、器具、彫刻材。生木の灰は媒染剤。種子から椿油。椿油は食料、薬用、化粧用に使われる。

照葉樹に赤い花は目を引く。メジロなどが蜜を吸いに来て、受粉する。このようなものを「鳥媒花」という。

(代々木公園ボランティア)